



7月30日(木) 1日だけ限定で、シャツのオーダーを承ります。
田中龍也氏が、お客様のご希望をお伺いいたします。

シャツのラインナップ

Special (オーダー)	・・・ オーダーメイド (裁断から縫製、ボタン付けまで1人が担当する)
Highline (プレタライン)	・・・ 上記と同じ工程で既製品を作成
Standard (セカンドライン)	・・・ 熟練の職人さんによる少人数の生産ライン



貝ボタンの原貝を
世界中から集め、
オリジナルの貝ボタンを製作。



海外の生地メーカーによる
オリジナル生地の別注
生地はイタリア、スイス、イギリス製が主。
その他は、ポルトガル、オーストリア製。

ご予約のお時間も承ります。
TEL : 097-597-0002
090-9596-3204



Material

Material の中心にあるのは、着心地。
耐久性を追求し、1人の職人さんが、一枚一枚心を込めて仕上げています。
着る人が気付かない部分であっても手間をかけ、しっかりと縫製。ボタンもすべて手づけ。
パーツが多いシャツだからこそ、小さな積み重ねによって良いものが生まれるのだと
Material は考えます。

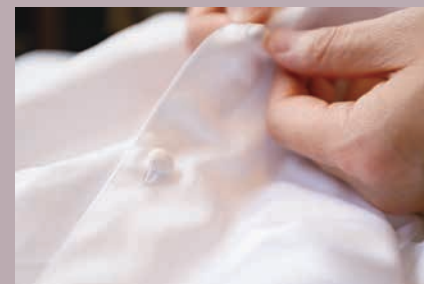
Tatsuya Tanaka Handmade Shirt Exhibition ハンドメイドシャツ展

2020 年

7月23日(木) ~ 8月30日(日)

11:00 ~ 17:00 月・火定休

作家在店日: 7/30(木)



帆足本家 富春館

〒879-7761 大分県大分市中戸次 4381

TEL 097-597-0002

<http://www.hoashi-honke.com>



シャッターデザイナーの田中龍也さんは、既に中学生の時に、洋服の絵を描き、「自分のデザインした服を作ってみたい」と近所の洋裁屋さんに頼んで日々教えてもらい、自分自身で作り上げたとのこと。

それが現在のシャツ作りのきっかけになったそう。

19歳で、Dries Van Notenに憧れshopの販売員となり、負けず嫌いとは好奇心から、人やモノに対して丁寧に向き合うことも学んだ。のち、博多の地でシャツを作り始めて18年。

こだわりはシャツだけでない、日々の暮らしの「探求心」が生き方のこだわりへとさらに続いているのです。

“毎日使うモノ”
だからこそ大切に扱い、
手入れをしながら、
長く愛用してほしい。

シャツをオーダーいただく中で培ったデーターを元に、幅広い年齢層と個性豊かな体型のお客様をもカバーできるシャツ作りも提案いたします。

人に寄り添えるような
思いやりあるモノづくりを
目指しています。



必要なことは、数ではなく、
想いやる気持ち。

吟味された素材・職人さんの確かな仕事、plus気持ち。
そんな丁寧な作り上げられたシンプルで美しいシャツを
ご紹介いたします。

